

境木保育園		29年度	4月指導計画（3歳児）	いちご組	園長印 	担任 浅井	
子どもの様子		ねらい		行事	自己評価		
・進級児12名、新入園児3名の15名でスタートする。進級児は2週間前よりいちご組ですごしているため部屋や生活の流れに慣れつつある。		・新しい環境に慣れ、安心して過ごす。 ・園生活の生活に徐々に慣れ、保育士とともに身の回りのことをしようとする。 ・好きな遊びや遊具を見つけて遊ぶ。		3(月)進級式 14(金)避難訓練 27(木)誕生日会	新しい環境に慣れ、支度も進級児があるため、「いちご組さん」と進級を促しているため、その意欲が表れるよう環境設定や活動工夫したい。		
内容		環境構成		保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り		
生命・情緒 健康・人間関係・環境・言語・表現 養護・教育	・一人ひとりの気持ちを受け止め、共感しながら子どもとの信頼関係を築いていく。 ・一人ひとりが健康で安全に過ごせるようにする。 ・簡単な身の回りの事を保育士と一緒にしようとする。 ・環境の変化や、寒暖差などから体調を崩しやすい時期なので一人ひとりの健康状態に気を付ける。 ・戸外でもおもしろい体を動かして遊ぶ。 ・保育士や友達と一緒に好きな遊びを楽しむ。 ・新しい担任、新しい友達に親しみをもつ。 ・春の虫や小動物、植物に関心をもち、見たり触れたりして楽しむ。 ・自分の思いや感じたこと、して欲しいことを、言葉で伝えようとする。 ・絵本や紙芝居など見たり聞いたりして楽しむ。 ・季節の歌を歌ったり、曲に合わせて体を動かしたり、手遊びを楽しむ。 ・クレヨンやのり、スタンプなど身近な素材や用具を使い、季節の製作、鯉のぼり作りを楽しむ。		・自分の場所がわかるようにマークをつけたり、室内の物が使いやすい配置になっているか、子どもの動線を考える。 ・生活の流れをわかりやすく伝える。 ・温度や湿度の管理を行い快適に過ごせるようにする。 ・戸外に出る機会を多くもち、簡単な集団遊びなどで体を動かせるようにする。 ・遊びやすく整理しやすいようなコーナー作りを考える。 ・春の自然に興味がわくように、本や図鑑を用意しておく。 ・落ち着いた雰囲気の中会話を楽しくめるようにする。 ・子どもが見やすいよう保育士の位置を考える。 ・体操をする時は危険のないよう十分な空間を用意する。 ・園庭の桜を見たり鯉のぼりなどを目につきやすい場所に置きイメージがわくようにする。		・一人ひとりの子どもの気持ちを受け入れ、温かく見守りながら安心して過ごせるようにする。 ・生活の様子を見守り個々に合わせた援助をする。認めたり励ましたりし、自分でできた時は認める。 ・保護者から様子を聞いたり連絡ノートを通して個々の体調を把握する。 ・興味のある玩具や遊びを用意し保育士も一緒に遊び楽しさを知らせていく。 ・戸外に出る機会を多くもち、春の自然に触れ合えるようにする。子どもの思いや気づきに共感する。 ・子どもが言葉で伝えようとするときはじっくりと聞き、言葉を引き出していく。 ・季節に合った話しや歌を用意する。 ・製作ではわかりやすく手順や用具の扱い方を知らせる。	・予想していたより早く新担任に慣れてくれたため良かった。少しずつ意欲が表れてくれるようにはなっている。更に声をかけたい。 ・生活の流れがスムーズに理解できた。お友達、先生と遊ぶことが楽しくなっている。これからもこの気持ちを大切にしたい。 ・午睡や「トイレトレーニング」はまだ慣れないと泣いたりして泣いてしまう。進めたい。 ・散歩では上手に歩くようになった。歩行のペース、興味のある関わりや歩くことを活動に取り入れること。少し落着いている。 ・自分のクレヨンやのりをとても喜んでいる。	
	食育	・楽しい雰囲気の中で、友達や保育士と一緒に食事をする。		・テーブルや椅子の位置を工夫する。 ・個々の様子に応じてスプーンやフォークなども用意する。	・落ち着いた雰囲気の中、食事ができるようにする。 ・一人ひとりの喫食の様子を把握する。	・散歩や午睡が上手にできるようになってきた。 ・はい、意欲が表れて上手に歩いている。	
				地域とのかかわり	家庭との連携		
				・散歩先で近隣の方に挨拶をする。	・登降園時や連絡ノートで子どもの様子を伝え、質問や心配事には丁寧に対応し、信頼関係を築いていく。 ・調整しやすい衣服を用意してもらう。 ・保護者懇談会のお知らせをする。		
				長時間保育			
				・新しい環境での疲れを考慮しゆったりと過ごせるようにする。			